

よい論文を速く書く方法を、Paper of the Year 2022受賞論文の著者と生成AIの第一人者から学ぶセミナーです。受賞論文の経験談、生成AI総論、ChatGPTを使ったワークショップの3本立て。最新技術とそれを越えたところにある論文執筆の極意をぜひ学んでください！

【開催形式】 **現地**および後日**オンデマンド配信**
(リアルタイム配信なし)

【現地会場】 **びわ湖大津プリンスホテル A 会場**
滋賀県大津市におの浜4-7-7
(場所の詳細は下記学術総会サイトにてご確認ください)

【開催日時】

2024 **1/31** (WED.)
13:00 - 15:00

現地は
450名のみの
先着申込順

【企画】



Journal of Epidemiology
編集長
片野田 耕太
(国立がん研究センター)



Journal of Epidemiology
編集委員
後藤 温
(横浜市立大学)

【演題】



①よい論文を書くために心がけていること

真田 崇弘 (東京都医学総合研究所)
(Journal of Epidemiology Paper of the Year 2022 受賞論文第一著者)



②生成AI総論

米岡 大輔 (国立感染症研究所)



③よい論文を速く書くためのChatGPT 活用法ワークショップ

片岡 裕貴 (京都民医連あすかい病院)

【参加費】 一般:4,000円 学生:1,000円

【参加登録】 第34回日本疫学会学術総会の参加登録ページにてご登録ください。

<http://jea2024.umin.jp/registration/index.html> コチラから→



よい論文を速く書くために
—生成AI活用術—